

中古自動車関連事業

国境を越えて、必要とされる場所へ

(株)3WMでは、日本国内で発生する中古自動車・トラック・重機や、廃車から取り外されまだ使用できるエンジンなどの部品を海外へ輸出しています。

日本製の車は耐久性が高く、海外ではとても人気があります。しかし近年、日本国内ではハイブリッド車の流通量が増加しているため、ガソリン車やディーゼル車の需要が高い中東・中南米・アフリカからの要望に応えるのが困難な状況が続いています。

そこで同社は、日本発生の商材の流通だけではなく、日本から中古車として輸出され海外で廃車になった車両から、エンジンなどまだ使用できる部品を取り外し、第三国へ再輸出するといった取り組みも行っています。その一環として、2019年度からは従前のUAE発生に加え、ニュージーランド発生の中古自動車部品についても取り扱いを開始しました。

なお、中古自動車についても、日本発生のものだけではなく、海外発生の取り扱いを拡大しています。

資源から資源へと循環させ、まだ使えるモノはそれを必要とする人へと届けることで、リユースを推進していきます。

2018年度輸出货量

- 中古自動車部品

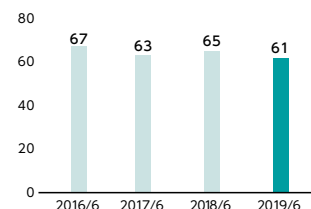
コンテナ本数 **324本** (40フィート)

- 中古自動車

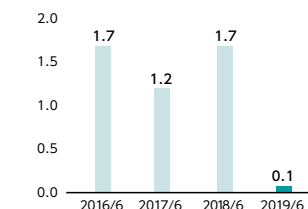
出荷台数 **4,773台**

※自動車・トラック・重機の合計、日本からの出荷数

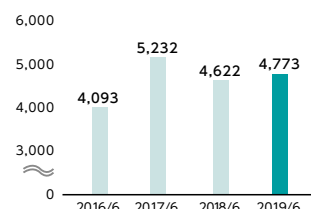
売上高 (単位: 億円)



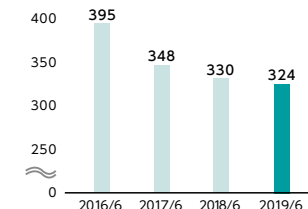
経常利益 (単位: 億円)



中古自動車 出荷台数



中古自動車部品 コンテナ本数



中古車・中古部品の国際流通

